

広報かがわ

発行者 香川自治会
 発行部 香川自治会
 人口 11,488名
 男性 5,728名
 女性 5,760名
 世帯数 4,287戸
 (2007.12.1現在)
 印刷所 (有) スエカネ印刷

あけまして
 おめでと
 う
 ございます

新年を迎えて

香川自治会 会長 黒沼光春
 あけまして
 おめでとうございます。

昨年は、自治会活動に関し、地域住民並びに自治会役員の皆様のご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。我が国にとり特に昨年は、ねじれ国会、年金記録漏れ、食の偽装、原油の高騰又肝炎の問題等、安心・安全が揺らぐようなできごとが次々に発生した一年でした。今年こそ明るく平和な年でありますよう祈念いたします。

さて、私たちの住む香川に目を向けて見ると、平成十九年十二月一日現在、世帯数四、二八七、人口一、四八八となっており、人口の増加と都市化が進み、生活等もより一層多種多様化して参りました。平成十八年二月に開設しました「香川駅前防犯連絡所」を拠点とした防犯活動は、防犯ボランティア隊のご協力により、パトロールの目的も、又住民の体感治安も得られつつあるのではないかと思っております。ご協力ありがとうございます。

春を告げる“福寿草”



香川自治会役員一同

の進捗についても、行政からの説明会を開催するなど前向に取り組んでいるところです。

他方において自治会は、昨年一年より新たな発想のもと事業の見直しを行っております。その主なものにつきましては、広報かがわ第二一一号に掲載されました。

① 自治会組織の一部が変更され消防委員会が平成二十年度より

り外部団体になること。
 ② 自治会会則が検討中であること。

③ 自治会館の老朽化問題。
 等でありますが、余りにも大きな改革であったため、検討に時間をとってしまいました。ここに深くお詫び申し上げますと共に早期の実現を図りたいと思っております。

その他、香川駅行違いの早期実現、駐輪場の整備、狹隘道路の対策など、以上のように香川にはいろいろな課題が山積しておりますが、これ等に対処するために役員の皆様をはじめ、地域住民のご理解とご協力が必要です。

今年も明るく住みよい香川を目指し活動する自治会にご支援をお願い申し上げます。

湘北地区市民集会報告



集会には大勢の皆さんが参加

住民と行政とで、話し合う恒例の「市民集会」が、昨年11月11日(日)午後1時30分〜4時20分頃まで、香川公民館で開催されました。湘北地区自治会連合会は七つの自治会からなっている。教育、安全、環境等、いろいろな面で、大きな影響をあたえています。

行政側からは、服部市長はじめ、市の各担当職員が出席、また、県

議会議員、市議会議員、各自治会員等、大勢の参加がありました。市長挨拶の中で、(市財政状況の説明)も、ありました。

質問には一般質問として多様な質疑応答がありました。香川地区に関するものを抜粋しますと以下のようになります。

◎街づくり問題
 問 香川駅周辺地区の整備について
 (イ) 駅周辺の三つの踏切(香川、中通第一、および中通第二踏切)の整備予定

答 香川踏切及び中通第一踏切は、「香川駅周辺地区まちづくり整備計画」の中に位置づけられております。

香川踏切につきましては、平面交差として計画しておりますが、関係機関と引き続き協議しているところであります。

中期施策の中に位置づけられた駅施設(行違い化・橋上駅舎・自由通路)整備と同時期となる可能性があるため、今後、JR東日本を始め、神奈川県及び関係機関と、実施に向けた協議をまいりましてまいります。

また、中通り第一踏切の整備につきましては、立体交差として長期施策に位置づけられており、中期施策の整備状況をかながみ、実地に向け調整を図ってまいりたいと考えております。

中通り第二踏切につきましては、「香川駅周辺地区まちづくり整備計画」の実施に伴い、香川のまちづくり全体の中で、整備についての検証を実施してまいりたいと考えております。

(ロ) 香川駅前通り(特に西口)の整備予定

答 香川駅前通り(市道0111号線)につきましては、中通り第一踏切を立体交差で計画し、長期施策に位置づけられております。用地・工事ともに莫大な費用がかかり、施工期間も長期になるものと考えられます。

また、JR西側には商店街もあり、この区域の整備も検討しながら道路整備を進める必要があるため、今後、地元自治会役員をはじめ、関係権利者や周辺住民の皆様のご理解とご協力を得て、実施に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

◎福祉問題
 問 香川駅バリアフリー化への対策実施をお願いします。

答 香川駅の改札口は、皆様ご指摘のとおりであることは、市としまして把握しております。しかしながら、JRの施設としてはバリアフリー化対策済みとの事でありまして、

駅改札口のバリアフリーへの改良につきましては、現在、JR側にその予定は無く、本市が計画いたしました香川駅周辺地区まちづくり整備事業の中で、改良を位置づけられております。

本市はこの計画書をJRに提出済みでありますので、今後、行き違い化、橋上駅舎、自由通路を含む駅施設整備について、実施に向けた協議をしていく考えでありますのでご理解ください。

◎安全問題

問 相模線香川駅前踏切混雑解消対策を望む

答 ご指摘の朝のラッシュ時の香川踏切の渋滞解消対策ですが、まちづくりの問題で回答いたしましたとおり、香川踏切につきましては、「香川駅周辺地区まちづくり整備計画」の中に位置づけ、平面交差として計画し、関係機関と引き続き協議をしているところで

町内会だより

第一町内会

中期施策の中に位置づけられた、駅施設(行き違い化・橋上駅舎・自由通路)整備と同時期となる可能性があるため、今後、JR東日本を始め、神奈川県及び関係機関と実施に向けた協議をしておりますので、ご理解をお願いします。

◎教育問題
土曜の授業はどう考えるのか
答 現在、文部科学省におきましては、学習指導要領の改訂作業に向けて、中央教育審議会等で新しい教育課程の指針や総授業時間の増加等について討議が進み、その内容が新聞等で報道されているところでございます。

茅ヶ崎市教育委員会といたしましては、今後の中教審での協議や学習指導要領の改訂の推移を見守りながら、土曜の授業実施について慎重に判断していきたいと考えております。

第二町内会

◎光陰矢の如しの諺がある様に、平成十九年もあつと言う間に過ぎて平成二十年と自動的に新年が引き継がれます。過ぎる年に一抹の寂しさを覚えるこの頃です。干支では猪突猛進の亥年、迎える干支は子年、コツコツと財を溜めるなど真面目な評価もあるが期待出来るのかな? 昨年の世情を見ても偽装・汚職・年金問題等、行政の甘い政策から発した大きな無駄遣いが暴かれています。しかし、我々庶民には理解出来ない事ばかり。

◎原油の値上がりからガソリンの高騰に始まり、あらゆる物の価格が上がり始めている。更に、物品税を上げるの上げないの不安材料がイッパイ、干支の一番手の鼠は、色では鼠色、白とも黒とも定まらぬ「首鼠両端」日和見的な説もあり、景気の安定に期待は遠い世情となるかも知れない。

◎自治会にあつては会則が現行に合っていない等で見直し検討がされ改変がされる運びがある。

◎第一町内会に於いては町内会の行事等、率先した事は出来なかつたが、自治会行事は盛大に行なわれ委員会の皆さんの努力の陰で無事に過ごせたと思ひ直している。

◎今年、現役員は任期満了に当たり、新しく役員を募り二年間の自治会運営が成されます。自治会は、地域住民の自主的な力で運営されるもので、多くの人が運営に参加して頂ける事を期待しています。現役員も再任を妨げる事は有りません。経験を生かして更に続投頂ければ幸いです。

者又は、救護者となる人も、共に日常は地域のお隣さん同志であることが必要不可欠であるからです。

◎町内活動(11/12月)
瑞気溢れる新年です。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。又、今年も町内会にご協力下さいますようお願いいたします。

◎今年役員改選の年に当たり、目下その準備を進めています。ついでには、町内会運営について、雑感を述べさせていただきます。

◎役員改選は相変らず引受け手に難渋しています。町内には既に職を離れた、豊かな経験や、知識をお持ちの方が多くいます。こうした方に役員に参加していただき、新風を与えていただくことを渴望しています。地域はそこに住む人によって支えられるものです。

◎特に最近離職された方は多いと思ひます。家庭や、趣味を大切に過ごされることに止まらず、地域に溶け込み活動を広げることにより、ご自身の活性化と、同時に地域貢献を果たせることになり、意義のある地域生活となります。

◎地域活動は多岐であることが望まれますが、経年につれ固定化が進んで来ます。地域の時々の実情に合わせることに、旧来にとらわれないこと、やり方を変えること等、柔軟に進めることが肝要です。そのためにも、新しい力が必要です。

◎地域自治活動は行政の補完的役割から、広義のまちづくり、防災活動と、多岐です。要は、住み良い地域環境を作ることです。そのためには地域に住む総べての世帯に会員になっていただくことが、原則というが理想であります。特に昨今では、防災活動の整備が求められています。災害時、被救護

ることとして居ります。

新組長会は大事な会議ですので、二〇年度の組長さんはお忙しいでしょうが、ご都合つけて必ずご出席下さいませようお願い致します。

◎防犯パトロールはやがて三年目を迎えようとして居ります。この事業は、即戦的なものでなく、継続することが大事だと思ひます。多勢の方が参加してこそ成果が挙げられるものと思ひます。一人でも多くの参加者をお待ちして居ります。

評で子供達の参加も多く見られました。神社境内のシートの上で芋煮や餅を食べ乍ら和気あいあい談笑し親睦が計れたと思ひます。

第三第四役員の皆様、有志の皆様には早朝の準備から後片付け迄大変御苦労様でした。これからも続けて行ければと願っています。

今年「ネズミ」年、何があつてもコツコツと地道に良い年になります様、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。(持田)

第三町内会

◎20年度新組長会議(1/27香川公民館)
◎防犯・防災パトロール(1/19 2/16・3/15)

◎町内美化運動防犯防炎パトロール(12/15)
◎年末防犯防炎パトロール及び年末防犯運動(共に12/22・12/27)
◎予定

第四町内会

◎十二月十五日町内役員会と美化キャンペーンが行われました。

◎二〇年度の組長さんの報告を頂きましたが、一月二十七日にこれら新しい組長さんの会議を開催致します。

二〇年度は、自治会・町内会共に役員の見直し検討が昨年来行なわれて来ましたが、最終決定までには到って居りませんので、今回は現会則の規定によって選出

新年明けましておめでとうございます。皆様お揃いで良い年をお迎へのこととお喜び申し上げます。

さて昨年を振り返って見ますと国内外で想像以上の事件や出来事が発生しました。当香川地区でもひたたくり、空巢等が発生してしまつたがこれらは私達が日常一寸した気配り、注意で防げると思ひます。

昨年は毎月第四木曜日に町内役員による夜間パトロールを実施し町内の危険性のある場所を巡回しました。又毎月十五日には茅ヶ崎警察署のご協力で各町内会合同パトロールに参加し犯罪予防のチラシ配布や自転車の前かごにひたたくり予防のネット取付け等を行いました。防犯意識の高揚に努めました。今後は一般住民の皆様にも是非ご協力戴き尚一層の充実を図りたいと思ひます。

次に十一月十七日第三第四町内会合同で諏訪神社境内にて芋煮会を開催しました。雨で一週間日延べしましたが、当日は好天に恵まれ寒さもやわらぎ参加者は二〇〇名を越え盛況でした。今回は餅つき大会を加えました所、大変好

「民生委員・児童委員」は地域にお住まいの皆様への心配ごとや、高齢者の介護に関する事、住民の立場に立つて、暮らしを支援する人です。困ったとき、お気軽にご相談ください。皆さまの地域で活動しています。

「香川地区担当の民生委員・児童委員の紹介」

問 生涯学習の場としての公民館施設について、増設計画の有無、自然林の所有について
答 現在、公民館施設につきましては、増築等に関する計画はございません。近年、市民の皆様から、市民の活動拠点として地域集会所施設の建設要望もいただいておりますので、今後は、香川周辺地区まちづくり整備計画の中で検討してまいりたいと考えております。

香川公民館南側の自然林につきましては、とても貴重な場所であり、市保存樹林に指定しております。所有者のご厚意で公民館事業のために利用させていただいており、公民館の利用サークル等の協力得て管理しているところでございます。その所有につきましては、市の財政事情の大変厳しい状況下で、困難であると考えます。

◎自治会に於いては現行に合っていない等で見直し検討がされ改変がされる運びがある。

◎第一町内会に於いては町内会の行事等、率先した事は出来なかつたが、自治会行事は盛大に行なわれ委員会の皆さんの努力の陰で無事に過ごせたと思ひ直している。

◎今年、現役員は任期満了に当たり、新しく役員を募り二年間の自治会運営が成されます。自治会は、地域住民の自主的な力で運営されるもので、多くの人が運営に参加して頂ける事を期待しています。現役員も再任を妨げる事は有りません。経験を生かして更に続投頂ければ幸いです。

◎町内活動(11/12月)
瑞気溢れる新年です。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。又、今年も町内会にご協力下さいますようお願いいたします。

◎今年役員改選の年に当たり、目下その準備を進めています。ついでには、町内会運営について、雑感を述べさせていただきます。

◎役員改選は相変らず引受け手に難渋しています。町内には既に職を離れた、豊かな経験や、知識をお持ちの方が多くいます。こうした方に役員に参加していただき、新風を与えていただくことを渴望しています。地域はそこに住む人によって支えられるものです。

◎特に最近離職された方は多いと思ひます。家庭や、趣味を大切に過ごされることに止まらず、地域に溶け込み活動を広げることにより、ご自身の活性化と、同時に地域貢献を果たせることになり、意義のある地域生活となります。

◎地域活動は多岐であることが望まれますが、経年につれ固定化が進んで来ます。地域の時々の実情に合わせることに、旧来にとらわれないこと、やり方を変えること等、柔軟に進めることが肝要です。そのためにも、新しい力が必要です。

◎地域自治活動は行政の補完的役割から、広義のまちづくり、防災活動と、多岐です。要は、住み良い地域環境を作ることです。そのためには地域に住む総べての世帯に会員になっていただくことが、原則というが理想であります。特に昨今では、防災活動の整備が求められています。災害時、被救護

ることとして居ります。

新組長会は大事な会議ですので、二〇年度の組長さんはお忙しいでしょうが、ご都合つけて必ずご出席下さいませようお願い致します。

◎防犯パトロールはやがて三年目を迎えようとして居ります。この事業は、即戦的なものでなく、継続することが大事だと思ひます。多勢の方が参加してこそ成果が挙げられるものと思ひます。一人でも多くの参加者をお待ちして居ります。

新年明けましておめでとうございます。皆様お揃いで良い年をお迎へのこととお喜び申し上げます。

さて昨年を振り返って見ますと国内外で想像以上の事件や出来事が発生しました。当香川地区でもひたたくり、空巢等が発生してしまつたがこれらは私達が日常一寸した気配り、注意で防げると思ひます。

昨年は毎月第四木曜日に町内役員による夜間パトロールを実施し町内の危険性のある場所を巡回しました。又毎月十五日には茅ヶ崎警察署のご協力で各町内会合同パトロールに参加し犯罪予防のチラシ配布や自転車の前かごにひたたくり予防のネット取付け等を行いました。防犯意識の高揚に努めました。今後は一般住民の皆様にも是非ご協力戴き尚一層の充実を図りたいと思ひます。

次に十一月十七日第三第四町内会合同で諏訪神社境内にて芋煮会を開催しました。雨で一週間日延べしましたが、当日は好天に恵まれ寒さもやわらぎ参加者は二〇〇名を越え盛況でした。今回は餅つき大会を加えました所、大変好

氏名	担当地域
斎藤 良子	香川4丁目1~12,19~27,29
杵澤 幸子	香川4丁目13~18,30~37,44~47
岩本 マチ子	香川6丁目1~13,15~23
大宮 初枝	香川5丁目2~18,4丁目48~50
小笠原 幸四郎	香川1丁目13(6,7),15~23,3丁目1~6
新倉 篤子	香川2丁目1~19,27~31
宮原 澄江	香川6丁目14,24~34,7丁目1~14
野島 勝生	香川1丁目1~9,11~13(5),14,35~41
椎野 多恵子	香川1丁目24~34,2丁目20~26
長谷川 泉太郎	香川3丁目7~29,4丁目28,38~43
小澤 美江	(主任児童委員) 香川小学校区

香川駅周辺地区まちづくり整備計画の進捗状況について

まちづくり委員長 西山佳孝

「こんなまちに住みたい」をテーマに香川駅周辺地区まちづくり検討会が、平成13年10月に発足し、自治会・公募市民・香川商興会・学識経験者等の構成にて「よりよいまちづくりの計画」を作成し、平成15年3月に市に提言致しました。一方平成12年度の添田高明市長の施政方針、利便性の高い都市基盤づくりの指針として次の方向が示されました。

「これまで整備の遅れていた香川駅周辺について、本市の北部地区における活力を創出する拠点として位置づけ、今後地区の魅力を増進させ、地域の活性化につなげるまちづくりを推進するため、香川駅周辺地区整備基本計画を住民参加を基本として策定する」...

この方針と、自治会からの提言等を基に、市では平成17年3月に「香川まちづくり基本計画」が出来上りました。しかし、作りっぱなしで地元への説明は一切なし。そこで自治会として市に説明会の開催を要請、平成19年5月に「香



まちづくり進捗状況説明会

川駅周辺地区まちづくり整備計画の概要論」の説明会が開催されました。しかしながら内容に具体性が乏しく再度説明会をするようにと要請の結果、平成19年11月に「整備計画」の事業内容・進捗状況ならびに今後のスケジュール等の説明がありました。具体事業の展開の主なものとは次の通りです。

1. 香川甘沼線（イサミ屋さん、東海岸寒川線）については平成19年度から3ヶ年で測量調査・道路の詳細設計及び用地測量の委託業務を実施。
2. 自転車駐車場の整備。西口自転車駐車場は22年度に着工予定。東口自転車駐車場は中期に位置づけ。
3. 狭い道路の拡幅整備。変電所から北へ向う道路については地権者の理解が得られれば民地内側溝等を暗渠化し道路整備する。
4. 自治会館の整備改善。16年度に改修を行った。将来的には香川・甘沼線の拡幅による改修または建替えが必要となる可能性がある。
5. 学校規模の適正化。19年度から新学区としてスタートした。現在児童に対する学習環境の整備を図るため特別教室4室の設置に向けて実施設計を行っている。
6. 行政窓口センターの整備。香川公民館にある窓口センターを将来は駅前地区に移設する構想がある。
7. 駅前への交番設置。毎年、県・県警察等へ要望書を提出しているが未だ設置に至っていない。
8. 香川駅の行違い駅。相模線の複線化とともに県・JRと協議中。
9. 駅前広場の整備。西口広場は中期5年での整備目標に、東口広場は中期に位

置づけている。10. 住民参加機会の拡充・まちづくり基本計画に基づく具体事業の進捗状況について報告する機会を定期的に設ける。

また、香川駅周辺地区まちづくり整備計画についても自治会及び地域住民の方々の意見を聴き調整を図りながら事業を推進する。

以上が主なものですが、スケジュールの長期化、膨大な費用が伴うので、実現には相当な年月がかかるものと思われまます。しかしながら「住みよいまちづくり」のためには、住民と行政でしっかり取り組み、一年でも早く実現するようになりたいものです。地元の方々のご協力、見守りを是非お願い致します。年度内に再度説明会を行う予定になっております。

さくらハウスの防災ボランティア隊からお願い

さくらハウスの防災ボランティア隊が発足して、この3月で丸3年になりました。この間多くの方々にはご協力を頂き感謝致しております。お陰様で香川地区での犯罪発生件数も減少の傾向にあります。しかし、その中で隊員の事情により退会される方もおり、新しい隊員の加入のお願いが不可欠となっております。防犯ボランティア隊として参加ご協力頂ける方、若しくはお知り合いの方で協力頂ける方がおりましたら、まちづくり委員会またはさくらハウスの防犯ボランティア隊までお願い致します。

さくらハウスの活動時間
通常 14時～16時
(4人体制で毎月1回程度の活動)

連絡先 まちづくり委員会
西山 佳孝 (57)6911

「香川自治会館使用料金改定」のお知らせ

会館管理委員会 委員長 小松田誠一

日頃は自治会館をご利用いただきまして、大変ありがとうございます。既にご承知の通り、平成19年度から自治会館特別会計を廃止すると共に会館の管理運営については会館管理委員会が担当するように形態を改め、実施してきております。

この変更により、これまでの料金より高くなってしまうケースと、反対に安くなるケースが生ずるようになりまます。年間の全収入で見ると現状より一割ばかり下回る見通しになっております。しかし、その分、より多くの皆様方にご利用頂けることになって補っていただくことを期待しております。皆様方のご理解と今後の会館ご利用について一層のご協力をお願いいたします。

改定の主なポイントは次の4点です。

- ①利用団体により料金差があることへの改善。
- ②全室同一料金制度から、室ごと異なる料金制度に変更。
- ③営利団体に対する利用規制の緩和と適用料金の新設。
- ④夜間割増料の廃止。

「別表」
部屋別使用料金
表1を参照
施設・設備・備品の使用料金
表2を参照

・会館使用の申込方法は、使用責任者が所定の「会館使用申請書」および「会館使用許可書（兼領収書）」（用紙は自治会館に用意されています）に必要事項を記入し、使用料金を添えて使用1日前までに申込む。

・申し込みが可能な月は、申し込み日の翌月から2ヶ月先の月までとする。

表1 部屋使用料金 午前：9:00～12:00 午後：13:00～17:00 夜間18:00～21:00

団体名	使用室名	使用区分	使用料
香川自治会員が参加している団体	第1会議室	午前/午後/夜間	1,500円
	第2会議室		800円
	第3会議室		1,000円
	松または梅		1,000円
営利団体 (第16条該当団体)	第1会議室	午前/午後/夜間	7,500円
	第2会議室		4,000円
	第3会議室		5,000円
	松または梅		5,000円
諸官庁	一室使用	午前/午後/夜間	3,000円
	全室使用		終日 10,000円

表2 施設・設備・備品の使用料金

施設・整備・備品名	使用単位	使用料
駐車場(註1)	30分未満は無料 30分以上1台1回につき	400円
複写機	コピー1枚につき	有料
天幕(註2)	一張	1,000円
机(註2)	一脚	100円
椅子(註2)	一脚	30円

※註1 公用車・障害者が駐車場を使用する場合、料金は無料
※註2 第22条が適用される備品

